

事業番号	06 01 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	環境保全活動等推進事業費	部局	環境部	課・室	環境政策課	
		実施期間	H7 ~	E-mail	kankyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備		4-5 地球環境への貢献			

1 現状と課題

目指す姿	県民・NPO、事業者等あらゆる主体のパートナーシップによる環境保全活動や環境教育を推進し、県民の環境保全に対する意識を向上させる。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の環境保全に対する意識を高めるとともに、将来の環境保全を担う人材育成を図るため、信州環境カレッジを運営。令和3年1月には、信州環境カレッジホームページにWebで学べる環境を整備。 ・県民・NPO・事業者等のパートナーシップによる持続可能な社会の構築に向け、信州環境フェア実行委員会及び信州豊かな環境づくり県民会議へ参画。 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	若者に対して環境の保全や気候危機に対する関心を高めるための機会や情報等が十分でない。2050ゼロカーボン実現のためには県民総参加の取組推進が求められる。	令和2年度に信州環境カレッジのHP上に開設したウェブ講座をさらに拡充し、いつでもどこでも学べる環境を提供する。市町村やNPO等とSDGsや気候変動をテーマとした信州環境カレッジ協働講座を実施する。また、ゼロカーボンミーティングを各地で開催し、取組の輪を広げる。

2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	ゼロカーボン社会共創プラットフォーム「くらしふと信州」の拠点を開設したことに伴う事業費の確定による減
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】審議会をオンラインと会議室のハイブリッド開催とすることで、距離的・時間的制約で出席できなかった委員等の出席が可能に</p> <p>【ゼロカーボン】テレビCMやYouTubeの啓発動画を活用して気候変動に係る情報を発信するとともに、「サステナブルNAGANO共創プラットフォーム」(仮称)において、気候危機に立ち向かう県民の輪の拡大や気候危機突破プロジェクトなどに取り組む</p> <p>【共生社会づくり】県庁内の資源を循環し再利用するPaperLabの運用において障がい者チャレンジ雇用職員が活躍</p> <p>【学びの県づくり】信州環境カレッジにおいて環境に関する学びを拡大し、県民の環境保全に対する意識を高めるとともに、環境保全を担う人材を育成</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									区分(単位:千円)			
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	環境のためになること(環境に配慮した暮らし)を実行している人の割合	%	74.1	63.6	↓	62.0	↓	75.0	前年度繰越	0	0	0
2									当初予算	51,697	54,290	74,380
3									補正予算	-6,494	-9,790	-3,520
4									合計(A)	45,203	44,500	70,860
5									うち一般財源	9,619	11,990	34,083
									決算額(B)	38,652	32,967	
									職員数(人)	4.0	4.0	4.0
設定理由	県民の環境保全意識が把握できる指標であるため											
目標値	第四次長野県環境基本計画において、令和4年度に「環境のためになること(環境に配慮した暮らし)を実行している人の割合」を75%とすることを目標として設定											

事業番号	06 01 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全活動等推進事業費			部局	環境部	課・室	環境政策課

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算
1	環境保全活動等推進事業費	33,590 千円	36,755 千円	当初 36,360 補正 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	環境審議会、専門委員会の運営	直接	審議会 6回 専門委員会 6回 有識者ヒアリング 6回	
2	信州環境フェア実行委員会に対する負担金	負担金	信州環境フェア実行委員会に対する負担金	
3	信州豊かな環境づくり県民会議及び地域会議に対する負担金	負担金	信州豊かな環境づくり県民会議及び地域会議に対する負担金	
4	長野県環境保全協会に対する負担金	負担金	長野県環境保全協会に対する負担金	
5	信州環境カレッジ事業	委託 負担金	県民の環境保全に対する意識の向上と将来の環境保全を担う人材の育成のため、環境教育を普及・拡大。令和4年度は、学校講座を充実	
6	紙の再生・利活用推進事業	直接	乾式オフィス製紙機リース料、再生紙を活用した啓発物品の作成	

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算
2	2050ゼロカーボンに向けた県民の気づき・学び・行動促進事業	11,613 千円	7,745 千円	当初 38,020 補正 -3,520 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	2050ゼロカーボン県民行動促進事業	直接 委託 負担金	テレビCMやYouTubeの啓発動画を活用して気候変動に係る情報を発信するとともに、分野・地域・世代を超え、ゼロカーボンミーティングを開催 また、学生を環境先進国へ派遣すること等により、海外の若者との交流を促進	
2	サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)事業	直接 委託	「サステナブルNAGANO共創プラットフォーム」(仮称)において、気候危機に立ち向かう県民の輪の拡大や気候危機突破プロジェクトなどに取り組む	
3	ICLEI(イクレイ)負担金	負担金	国際ネットワークへ加入することにより、国際的な情報発信・情報収集や、国内自治体での実践事例の把握による本県の取組強化	